

● <レポート・東北と熊本の復興を支援する会>
熊本地震被災地訪問

2月21日(火)、熊本地震で被災した熊本県益城町、西原村を訪問しました。会が企画し有志17名が参加しました。訪問に先立ち、被災地での活動に詳しい夢サークルの吉水恵介氏による事前研修を行い、当日も同行していただきました。

当日は、吉水氏の解説のもと、益城町の被災状況を視察。さらに、地震による被害で休業を余儀なくされていた店舗が営業する仮設商店街を訪問し、支援を兼ねて昼食。

その後訪れた仮設団地集会所では、持参した「炭釜あんパン」や「しめたもん緑茶」をいただきながら交流を深めました。被災された方から当



▲ 被災から1年。復興はこれから



▲ 集会所ではお話を伺いました

時と今の状況について伺いました。最後に、西原村・白山姫神社にて復興をお祈りして帰路につきました。

これからも、ささやかではありますが、被災地と交流を持ち、志免町からできることを継続して、支援していきたいと思えます。

● <レポート・Team 前向き>
第6回「東日本の復興を応援するつどい」

「被災地の為に何かをしたい」「自分達に出来る事はないか」動かずにはいらなかったあの日の光景。あの悲惨な「東日本大震災」から6年の月日が流れようとしています。

「Team 前向き」では、震災翌年の「犠牲者を追悼するつどい」以降、毎年3月に「つどい」を開催。犠牲になられた多くの方々に祈りを捧げ、被災地の早期復興を願ってきました。

今年も町内の保育園、幼稚園の園児の皆さんを始め、多くの団体の皆様に作っていただいた灯籠2500個に追悼の火を灯すことができました。

犠牲となられた皆様の7回忌を迎え、今回を一



▲ シーメイトモニュメント広場に明かりが灯りました



▲ 消防団協力の体験乗車は、子どもたちに大盛況!

つの区切りとさせていただく予定です。今年も参加者からの募金や売り上げの一部を義援金としてお届けしました。ご支援、ご協力をいただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

● <レポート・しめ男女共同参画地域づくりの会きらりしめ>
パパと子の料理教室

1月15日(日)に、志免町ときらりしめの共同企画「パパと子の料理教室」が開催されました。「料理は女性の仕事と思われがちですが、ぜひ男性にも挑戦してほしい」と代表からあいさつがあり、さっそく調理に取り掛かりました。メニューは、豚しょうが焼きおにぎりや野菜たっぷりカレーソーテーなど。班ごとに、きらりしめメンバーが付き添ってサポートしました。

参加者の中には、普段から台所に立つことがあ



▲ 代表の中山さん



▲ たのしく料理していました

るとい方もいて、なるほど手慣れた様子。子どもたちも「たのしかった」「おいしかった」と満足そうでした。台所に立つ親子の姿が目につかびます。

● <Word を使って作ってみよう>

ボランティア団体のためのチラシ作成講座を開催

1月27日(金)に「チラシ作成講座」を開催しました。チラシは情報発信の手軽なツールですが、ボランティア団体では、特にパソコンでの作成において苦勞が多いのも課題のひとつです。

最初に共感を生み出し、伝わるチラシを作成するための2つのポイントをご紹介します。

◎ 広報活動で大切なことを意識する

- ターゲット(相手)を明確にする
- 相手が理解できる言葉で伝える

◎ チラシを作るための作業工程に沿って作成

- (1) 情報を書き出す(5W1H)
- (2) 情報のグループ分け(見出し、導入文、目的、日時、場所、主催、窓口など)
- (3) グループ分けから紙面を構成してみる
- (4) 手書きの設計図(ラフ)を作る
- (5) 素材(書体、写真、イラストなど)を探す
- (6) データを作る(パソコンでの作業)

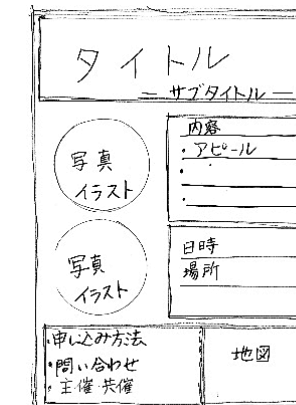
さらに設計図(ラフ)を作って、チラシの全体像を掴むことも重要な点です。

また今回の講座では、Wordを操作しながら解説を加えたことで、参加者全員でチラシ作成の過程を体感できました。

「テキストボックスや写真の挿入についてよくわかった」という感想が寄せられ、早速素敵なチラシを作って持参された方もいらっしゃいました。皆さんも団体の思いをチラシに乗せて多くの方に届けて下さいね。



▲ 広報活動で大切なことは?



▲ 手書きでのラフは、設計図を描くイメージ!

<団体紹介> しめ山友会

「大好きな登山で健康づくり、仲間づくり!」をモットーに月に一度の山登りを楽しんでいます。宝満山、立花山、九重など九州の山々を活動地とし、安全に登山を楽しむための勉強会や救急救命講習会なども開いています。

登山でしか出会えない植物や鳥のさえずり、想像を超える自然の神秘に触れることが何よりの楽しみだそうです。



▲ 山頂付近で集合写真をパチリ!



▲ 救急救命講習会での1コマ

5行レシピ<チラシづくり編>

印刷物作成チェックリスト(簡易版)

▼ デザイン

- カラー刷りの場合は、白黒の複写(コピー)しても読み取れるか
- 色を組み合わせる場合、明度に差をつけているか
- 図・表・グラフなどは、色覚に障がいのある人に配慮しているか
- 文字の大きさは適切か
- 行・文字の間隔のバランスは適切か

▼ 文字表現

- 簡潔に書いているか
- 結論を先に述べているか

- 常用漢字表にない漢字や難しい専門用語をそのまま使っていないか
- 不快感を与えたり、偏見・誤解を生む表現をしていないか
- 問合せ先を明記しているか
- 冊子やパンフレットには奥付をつけているか

▼ 多様な視点

- 誰にでも読みやすいよう配慮をしているか
- 著作権・肖像権に配慮しているか

● 出典(一部改訂):ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き(福岡市、2009年)